

2024年6月11日

千葉興業銀行 × 常磐植物化学研究所 × ゆうなみ コラボレーション企画 「佐倉ハーブ園」を舞台にした「ちばの音なみ」第2弾

～環境音でつくった音楽で伝える千葉の魅力～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）は、県内外で活動している千葉県佐倉市出身のアーティスト ゆうなみ 氏との共同プロジェクト「ちばの音なみ」の第2弾として、株式会社常磐植物化学研究所（代表取締役社長 立崎 仁）様とのコラボレーション企画を実施いたします。


「ちばの音なみ」は、千葉県内で収録された自然やその地域ならではの環境音をもとに、ゆうなみ氏が各地域をイメージして制作した音楽作品を通じて、千葉県の魅力を発信していくプロジェクトです。地域に根ざした金融機関として地域活性化に資することをめざしている当行と、自然から感じる心地良さを音楽作品にし、音楽を通じて地元出身だからこそ分かる千葉県の魅力を発信することをテーマに曲作りをしているゆうなみ氏との思いが重なって始まりました。第1弾では幕張の海岸を舞台にした3曲の組曲を発表しております（2023年10月2日リリース済）。

今回、千葉県佐倉市に本社を置き、美化活動やイベントへの参加など地域とのつながりを大切にしている常磐植物化学研究所様に「ちばの音なみ」の趣旨にご賛同いただき、当行・常磐植物化学研究所様・ゆうなみ氏の3者での共同プロジェクトとして、音楽作品を通じ千葉県の魅力を発信してまいります。「ちばの音なみ」第2弾の作品は、常磐植物化学研究所様が運営管理する鳥や虫の声が賑わう「佐倉ハーブ園」に舞台を移した、聴く人々の心を癒す爽やかな3曲の組曲となっております。

多くの方に千葉県の魅力を知っていただくため、当行および常磐植物化学研究所様、ゆうなみ氏は、地域の方々やお取引先に楽曲の視聴ができるウェブサイトの二次元コードを記したカードを配布いたします。また、当行は、特に県内の若い世代の方に千葉県の魅力を知ってもらいたいという思いから、第1弾に引き続き、新卒採用活動の場を中心に、広くカードを配布する予定です。

記

1. 「佐倉ハーブ園」を舞台にした3曲の組曲について

タイトル	曲紹介	視聴はこちら
アロマ	「佐倉ハーブ園」に足を踏み入れた時に包まれる、植物の香り。静けさのなかに、心豊かな時間が流れる様子を表現した作品。	
tea party	「佐倉ハーブ園」を訪れた方々と園のスタッフが、愛情あふれる淹れたてのハーブティーを片手に、みんな時を忘れて会話を楽しんでいる様子を表現した作品。	
時を超えて	今年で創業75年周年を迎える常磐植物化学研究所の歴史を想像しながら、“社会・地球・植物から生かされて、今がある”という原点に想いを馳せた作品。	

2. カードイメージ

「佐倉ハーブ園」にて撮影した写真をカードにいたしました。カード表面に掲載された二次元バーコードを読み込むと、ゆうなみ氏が制作した楽曲を視聴できます。



表面



裏面

3. ゆうなみ氏のプロフィール

千葉県佐倉市出身のアーティスト。
 透明感あるウィスパーボイスが特徴の、癒しのコットンボイスシンガー。
 20代前半で母の介護をしたことをきっかけに人生観が大きく変わり音楽活動をスタート。活動当初から命や生き方のメッセージを込めた作品を主に、シティポップ・ジャズ・バラードで表現してきた。近年は自然環境音と融合させた即興演奏を「Ambient ad lib」シリーズを発表し、地元農家や地元企業とコラボレーションしたり、自主企画の里山コンサート「森の音なみ」を行ったりしている。誰かの想いを届ける役割としての曲づくりや発信も大切にし、ポストクラシカルで表現する。ソーシャルな感性で幅広い世代に受け入れられ、行政や企業、地域と協同したプロジェクトも積極的にを行っている。
 「MOON WALTZ」が iTunes 国内 JAZZ 部門にて 4 位、ミュージックビデオは 1 位にランクイン。メディア番組、行政や企業の CM 等への楽曲や歌唱、ナレーションを提供。

～ 主な活動歴 ～

2010	・シンガーソングライターとしてソロデビュー。ユニット「ゆうなみとうささき」で活動も開始。
2011	・「佐倉草ぶえの丘 ローズフェスティバル」に出演。(以降12回出演)
2012	・bayfm「ミュージックサラダ」にジングル曲を提供。
2013	・佐倉市民音楽ホールにてワンマンコンサートを開催。 ・千葉テレビ放送「チュバチュバワンダーランド」にテーマソング「ようこそチュバチュバワンダーランドへ！」を提供(現在も放映中)。
2020	・四街道市「みんなで作る『がんばろう四街道』動画プロジェクト」に楽曲「新しい日々」提供、映像出演。
2021	・四街道市「ふるさとの記憶展」に楽曲「キオクの空に」、「花光」とナレーション提供。 ・楽曲「柔らかな時へ」がiTunesニューエイジ部門楽曲ランキングにて5位を記録。 ・自己プロデュースの里山・農園コンサート「森の音なみ」を2021年より6回開催。
2022	・楽曲「星々の囁き」が iTunesニューエイジ部門楽曲ランキングにて7位を記録。 ・音楽づくりワークショップを常磐植物化学研究所様・岩瀧薬品様・東照電気様の協賛、佐倉市教育委員会後援のもと開催し小中学生とともに2曲制作。 ・つくくみ氏総指揮「TOKYO青春映画祭」にて音楽賞を受賞。 ・四街道ふるさとまつりのチャリティTシャツ紹介映像にて環境音楽とナレーション提供。
2023	・のうえんプランニング様による「そでがうら FAN!FAN!FARM」オープニング式典にて演奏。 ・岩瀧薬品様運営の「with Leaf note部」アンバサダー就任。 ・市原湖畔美術館にて開催の「湖畔のマルシェ」に出演。 ・環境音楽「Ambient ad lib」作品の提供・リリースを本格始動 ・音風景プロジェクト YUNAMI WITH THE EARTHの作品として「amami」を発表。

以上